

令和8年度 国家予算に対する提案・要望 【健康局抜粋】



提案・要望項目

| 重点項目

- | | |
|-------------------------|---|
| 6. 安全・安心なまちづくりの推進 | 1 |
| 8. 保健・福祉・医療の充実 | 3 |

| その他項目

- | | |
|----------------------|---|
| 5. 保健・福祉・医療の充実 | 4 |
|----------------------|---|

重点項目

国家予算に対する提案・要望
令和8年度 神戸市

6-2. くらしの安全・安心を守る取組みの推進

»内閣官房、内閣府、総務省、厚生労働省

1) 市民生活・市内事業者に対する支援の拡充

○ 医療機関・社会福祉施設等の運営に対する支援

- ・ エネルギー価格を含む物価高騰等を踏まえ、医療機関における診療報酬、介護・障害福祉サービス等の報酬、保育所の公定価格をはじめとする社会福祉施設等の給付費・措置費の算定方法について、情勢の変化に応じて適宜見直すとともに、必要な財政支援を行うこと

2) 公共施設の整備に対する財政措置

○ 公立病院の施設整備にかかる財政措置の拡充

- ・ 近年の資材高騰等建設コストの動向を踏まえ、公立病院の施設整備にかかる病院事業債の元利償還金に対する地方交付税措置算定における建築単価をさらに見直すこと

4) 重要インフラへのサイバー攻撃対策

○ 重要インフラへのサイバー攻撃対策強化に対する支援

- ・ 医療機関等の重要インフラの対策強化に対する財政支援及び人材育成に対する支援を拡充すること

5) 水環境保全対策の推進

○ 有機フッ素化合物（PFOS・PFOA等）に対する総合的取組みの推進

- ・ 有機フッ素化合物（PFOS、PFOA、PFHxS）について、ヒトに対する毒性評価や農作物による吸収等についての調査研究を進め、その発生メカニズムを解明し、正しい情報を発信するとともに、環境基準、排水基準、食品の基準など、早急に全国一律の基準値を設定すること

（参考）【令和7年度予算額】

環境省 : PFAS 対策推進費 1.89 億円

環境省 : 総 PFAS 対策等検討事業 0.5 億円

農林水産省 : 安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリーサイエンス研究推進事業のうち① 課題解決型プロジェクト研究ア持続可能な農林水産業推進とフードテック等の振興に対応した未来の食品安全プロジェクト 1.0 億円

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| 1) 健康局 部長（地域医療担当） 梅永 司 | 078-322-5253 |
| 2) 健康局 地域医療課課長（病院等調整担当） 梶内 慶一 | 078-322-6674 |
| 4) 健康局 部長（地域医療担当） 梅永 司 | 078-322-5253 |
| 5) 健康局 食品衛生課長 角村 勉 | 078-322-5272 |

8 - 1. 保健・福祉・医療の充実

»厚生労働省

1) 新型コロナワクチン接種の円滑な実施

○ 新型コロナワクチン接種に対する財政支援及び健康被害対策

- ・ 新型コロナワクチン接種について十分な財政支援を行うとともに、ワクチン接種後の健康被害について、救済制度に基づく自治体からの進達に対して速やかに審査・判定し、必要な支援を行うこと。

その他項目

国家予算に対する提案・要望
令和8年度 神戸市

5. 保健・福祉・医療の充実

»厚生労働省

1) 地域医療提供体制の整備

- 医療情報等を医療機関間で共有する仕組みの早期の構築
 - ・ 電子カルテ情報等の共有化を図る「全国医療情報プラットフォーム」の実現に向けて、医療機関への十分な支援を行うこと
- 不足する産科、小児科等における医師確保に向けた施策の推進
 - ・ 夜間・土日休日の救急を担う勤務医への手当の財政支援を行うこと
 - ・ 産科医の分娩取扱手当等を拡充すること
 - ・ 子育て世代医師の働きやすい職場環境を整備すること
- 小児救急医療及び周産期医療体制の確保に対する財政措置の拡充
 - ・ 小児科救急対応病院群輪番制の財政支援を拡充すること
 - ・ 小児科の休日・夜間急患センターへの財政支援を拡充すること
 - ・ 小児救急医療に対する診療報酬を拡充すること
 - ・ 総合周産期母子医療センター及び地域周産期母子医療センターに対する補助額を増額すること
- 二次救急を行う民間病院に対する財政措置の創設
 - ・ 救急医療等確保事業の用に供する固定資産税の非課税措置の適用を医療法人・個人病院等へ適用拡大すること

5) 障害者等に対する保健福祉施策の充実

- 措置入院患者等の地域移行への継続的な支援体制の構築に対する新たな財政支援
 - ・ 措置入院患者等が地域で孤立せず安心して生活が送れるよう、退院後の継続支援について財政支援を行うこと

7) 保健衛生施策の充実

○ 歯科口腔保健対策の推進に向けた取組等の充実

- ・生涯を通じた歯科健診（いわゆる国民皆歯科健診）の具体的な検討を進めるとともに、歯科口腔保健対策の推進に向けた財政支援を行うこと

○ 帯状疱疹ワクチン定期接種の財政支援拡充及び対象者の拡大

- ・ワクチンに係る接種費用が高額となっていることから、さらなる自己負担や地方負担が生じないよう十分な財政支援を行うとともに、罹患率が50歳代から上昇するため、定期接種対象者を拡大すること。

○ おたふくかぜワクチンの早期の定期予防接種化

- ・有効性やワクチンに関する知見の収集等を行い、早期の定期接種化を実現すること

○ ウイルス性肝炎対策に対する財政支援の拡充

- ・集団健診会場・医療機関における肝炎ウイルス検査の受診機会を引き続き確保し、潜在的な陽性者の発見・適切な治療につなげるため、集団健診での肝炎ウイルス検査に対する国庫補助率について、医療機関での検査に対する補助率と同率まで引き上げること

○ 指定難病医療費助成制度における患者負担の軽減

- ・指定難病医療費助成制度における自己負担割合について、障害者総合支援法に基づく更生医療費の自己負担割合と同程度まで引き下げること

○ 若年の末期がん患者の在宅ケアに対する新たな財政支援

- ・介護保険の対象とならない40歳未満の末期がん患者が、住み慣れた自宅で最期まで安心して生活が送れるよう、在宅における生活を支援し、患者及びその家族の身体的・精神的・経済的負担の軽減を図るため、訪問介護サービス等を利用する際の費用に対する財政支援を行うこと

○ がん患者のアピアランスケアに対する新たな財政支援

- ・抗がん剤や放射線治療の影響による脱毛、乳房切除等の外見の変化により、社会参加への不安をもつがん患者の治療・社会参加及び経済的負担の軽減を図るため、補正具等を購入する際の費用に対する財政支援を行うこと

○ 回復期リハビリテーションに対する診療報酬の見直し

- ・ 近年増加傾向の内部障害患者に対して適切な回復期リハビリテーションが実施されるよう、診療報酬の見直しを行うこと

8) 地域包括ケアシステム構築のための施策の一層の充実

○ 地域医療介護総合確保基金における指定都市への配分枠の設定

- ・ 指定都市が地域の実情に応じて、柔軟かつ主体的に地域包括ケアシステムを構築できるよう、地域医療介護総合確保基金について、指定都市への配分枠の設定を行うこと

